

# GENKI! NARO

Gender Empowerment NetwORK for Innovation National Agriculture and Food Research Organization

第4号  
JUL. 2010

## 農研機構と三重大学の共同開催エンカレッジセミナーを開催しました。

### 農研機構・三重大学 共同開催 エンカレッジセミナー

#### ■ 「農と食を支える、女性研究者のワークライフバランス」 ■

(共催 三重県農業研究所)

次世代を担う女性研究者の支援を目的としたエンカレッジセミナーを、7月22日(木)午後1時より三重大学メディアホールにて開催しました。

会場には四日市農芸高校生や三重大学生などの関連分野で学ぶ学生を中心に55名が参加しました。

農研機構からは3名の女性研究者が講演し、研究の意義や魅力、ライフスタイル、転機や困難を通じて得たことなどを紹介し、会場の参加者と交流しました。

#### 参加者の声 (アンケートより抜粋)

- 子供の頃の夢が研究者として生き抜く大きな源泉になっている事に感心しました。
- 身近な先生がどういう道を通して現在に至っているのかということを知ることができました。自分も進学と就職で迷っていたので考えるところがあった。
- 女性が社会で活躍するには異性の協力が必要であるということに共感しました。

\*三重大学は、文部科学省科学技術振興調整費・女性研究者支援モデル育成事業「パールの輝きで、理系女性が三重を元気に」(H20～H22)を実施しています。

### ■ お知らせ ■

#### 「職員就業規則」等が改正されました

農研機構では改正育児介護休業法の施行に伴い、「職員就業規則」等が改正されました。



#### 職員就業規則等の改正のポイント

- 1 子育て中の早出遅出勤務及び深夜勤務の制限の専業主婦(夫)除外規定の廃止
- 2 子育て中の時間外労働(残業)の免除の義務化
- 3 子の看護休暇制度の拡充
- 4 介護休暇の新設
- 5 出産8週間以内の父親の育児休業取得の促進
- 6 育児休業、育児短時間勤務及び育児時間の配偶者育児休業除外規定の廃止

※概要は内部専用HP内「男女共同参画に関するお知らせ」をご覧ください。



#### メンター制度の試行を開始しました

農研機構メンター制度は、「NAROメンタリングプログラム」の本格的な導入に先立ち、7月より6ヶ月間の試行を開始しました。

### ■ 今後の予定 ■

#### 研究支援委員の雇用 及び オンライン会議システムのモニターについて8月から募集します

##### 研究支援委員の雇用

育児に関わる女性研究者の負担を軽減し、研究の継続に資するため、研究支援委員(契約職員)を配置しています。

##### オンライン会議システム

育児等で休暇や休業を取得している職員に、自宅にいないながら会議や研修などに参加することができる「オンライン会議システム」を提供しています。

##### ◆ 対象者

農研機構に所属する女性の研究職員のうち、次のいずれかに該当する者。



- a. 出産予定の者
- b. 育児休業を取得中および取得予定の者
- c. 上記休暇・休業等以外で、就労しながら育児(原則として小学生以下の児童)にあたっている者

##### ◆ 支援委員の雇用・モニター期間

平成22年10月1日から平成23年3月31日まで

※詳細は内部専用HP内「男女共同参画に関するお知らせ」をご覧ください。